

2030年コミットメントの進捗状況

「サステナビリティビジョン2030」では、3つの重点領域にそれぞれ3つもしくは4つの取組みテーマを設定しており、それらに対して2030年目標(定量・定性)を掲げております。これらのコミットメント進捗状況については、毎年度、当サステナビリティレポートにおいてご報告させていただきます。

重点領域:「健やかさ」を広げる		
日々の暮らしにおける身体と心の健やかさが、自然と広がっていくきっかけを作り続けます。《2022年度取組み状況:P9~11》		
取組みテーマ	2030年コミットメント	2022年度実績
健やかな暮らしを良質に	「健やかさ」を広げるため、当社らしい企画商品を、2030年までに20点開発します。	該当なし
より人生を長く健康に		
こころを穏やかに	商品・サービスで、2030年までに1,000万人の健やかで心地よい暮らしを応援します。	130.0万人 (内、22年度57.8万人)
お客様のために、私たちが健康に	お客様の健康に貢献するためにも、私たち一人ひとりが心身ともに健康であることを目指します。	健康要因を様々な指標に基づいて多角的に捉え、従業員が心身ともに健やかで、それぞれの能力が十分に発揮できる状態を実現します。 定期健康診断受診率… 97.5% (2030年目標:100%) ストレスチェック受診率… 73.3% (2030年目標:100%) 運動習慣比率※… 23.5% (2030年目標:70%、1週間に30分以上の運動を2回) 喫煙習慣比率※… 17.3% (2030年目標:0%) ※2021年度実績を2022年度に集計

重点領域:「多様性」を応援する		
多様な価値観や立場などを踏まえ、女性をはじめ様々な方々より良い暮らしを後押しします。《2022年度取組み状況:P12~14》		
取組みテーマ	2030年コミットメント	2022年度実績
自分らしさをすべての人に	すべての人が、自分らしく誇りをもって暮らせる世の中に向けて、一人ひとりのライフスタイルを整えるお手伝いをしていきます。	商品・サービスで、2030年までに1,000万人の多様で生きがいのある暮らしを応援します。 23.4万人 (内、22年度10.3万人)
年齢を重ねる喜びを演出	それぞれの人が、自分らしく年齢を重ねていく足取りに、様々な喜びや楽しさを加える提案をしていきます。	多様性の応援につながる様々な情報を、積極的に発信します。 Webコンテンツやカタログにおける女性応援のため情報発信
弱い立場にある方に寄り添う	女性や子ども、地域など人を取り巻く課題に向き合い、様々な活動に継続的に取り組みます。	継続的に様々な社会貢献活動を推進します。 女性や子供、ウクライナへの支援のため様々な団体への寄付(P15詳細)
組織をより多様に	多様性を尊重し、誰もがその能力や個性をより持続的に発揮できる組織を目指します。	全従業員がダイバーシティ&インクルージョンを理解し、お互いを尊重し合い、一人ひとりが活躍できる職場を実現します。 eラーニングの受講率… 99.8% (いずれも2030年目標:100%) 業務上の意思決定を行うキーポジションの女性社員比率を、2030年までに50%以上にします。 33.3%

重点領域:「自然環境」を持続可能にする		
たのしく豊かな暮らしのために、すべての事業活動において、自然環境保全につながる取組みを推進します。《2022年度取組み状況:P15~17》		
取組みテーマ	2030年コミットメント	2022年度実績
より自然環境にやさしく暮らし	日々の暮らしを、商品やサービスを通じて、自然環境にやさしく、持続可能にしていこうとします。	新商品において自然環境に配慮した商品採用比率が、毎年前年度を超え、2030年には50%にします(2020年対比)。 「サーキュラーエコノミー」の実現につながるような、既存事業の見直しや新たな事業を検討します。 該当なし
責任ある紙の使用	通販事業者として責任ある紙の使用により、環境への影響の低減を追求します。	お客様からのご注文1回あたりの紙媒体における紙使用効率を、2030年には50%向上させます(2019年対比)。 製紙メーカーのサステナビリティへの取組み状況等を用紙選定に加味
気候変動の緩和に向けて	世界共通の課題である、気候変動緩和のため“脱炭素”に向け、自社及びサプライチェーンにおける取組みを進めます。	温室効果ガス削減のため、CO2排出量(スコープ1・2及び3の一部)を2030年までに15%削減します(2020年対比)。 6.3%削減

※「気候変動の緩和に向けて」の2030年コミットメントにおけるスコープ3の算定については、現状ではカテゴリ4「輸送・配送(上流)」、カテゴリ5「廃棄物」を対象。